

令和 6年度 10月

自己評価の観点（保育指針に基づくもの） 保育園用

山里平和保育園

◎できている ○概ねできている △少しはできている ×できていない

運営・管理・社会的責任	
① 保育所の保育理念及び基本方針が明文化され、職員、保護者 関係者に周知するための取り組みを行っていますか。	◎
② 保育の質の向上や改善のための取り組みを職員参加により行っていますか。	◎
③ 「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ちにつながることを意識していますか。	◎
④ 守秘義務の厳守を周知していますか	◎
⑤ 子どもの安全、健康に対応できるマニュアル（感染症、給食衛生管理、危機管理、不審者対応、食中毒発生等）が、全職員に周知されていますか。	○
⑥ 事故防止のための具体的な取り組みを行っています	○
⑦ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか	◎
⑧ 育児相談などの地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っていますか。	△
⑨ 小学校との連携を取っていますか。	◎
⑩ 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていますか。	△

自己評価

新園舎の工事が進むにつれ、工事の音や振動などがして、保育環境が適正でない時もあったが、保育士の工夫によって環境を整えたり、園外に出かけ子どもたちのストレスがたまらないようにしていた。何か問題が出た時には職員で話し合うようにし、共有していた。新園舎への引っ越しなどで、慌ただしくなり職員への負担が増えたこともあったが、支えあいながらした。保護者には一斉メールを使って園舎工事の進捗状況を伝えながら、理解してもらい協力してもらった。地域のイベントなどにも参加し、地域の中の保育園として貢献できるようにした。子育て支援の地域の方にはまだおあそび教室を始めることができずにいる。新園舎ができてからの課題もたくさんでてくると思う。